



2019女子ハンドボール 世界選手権大会

24th IHF WOMEN'S HANDBALL
WORLD CHAMPIONSHIP KUMAMOTO/JAPAN 2019

戦況用紙



開催日	2019年 12月 3 日 火曜日	試合コード	#25
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	アクアドームくまもと

結果	A	スコア		B
	オランダ	前半	22-11	キューバ
		後半	29-12	
		第一延長前半	—	
		第一延長後半	—	
		第二延長前半	—	
		第二延長後半	—	
		7 m c	—	
	NED	—	—	CUB

見出し	NED、CUBに快勝。
前半	グループBも中盤に差し掛かり、各チーム共、本日が3戦目となった。NEDは初戦をSLOに競り負けたものの、昨日はANGに快勝して1勝1敗。方やCUBは、初戦NOR、昨日のSRBとヨーロッパ勢の厚い壁に跳ね返され2敗。グループBから2次リーグに進出するためにもどちらも落とせない大事な一戦である。NEDのスローオフで試合開始。先取点はNED、N048のカットインからゴールが決まる。負けじとCUBもN09のミドルで1点を返す。この同点の場面から、NEDが地力を発揮。右サイドシュートや、堅い守りからの速攻が次々と決まりだす。CUBも12分にT0を取り立て直しを図るが、NEDは攻撃の手を緩めない。CUBのDFがこらえきれず、ゴール前での反則が多くなり、P.TをNEDに与え、これを確実に決めたNEDが22-11のリードで前半を終了。
後半	グループ内での順位が得失点差で決まる可能性を考えると、できるだけ点差を広げたいNED、少しでも点差を詰めたいCUB。後半は開始直後からCUBが連続得点で反撃の狼煙をあげる。しかしNEDは落ち着いて自分たちのペースでゲームを展開し、サイドシュートや、カットイン、速攻と多彩な攻撃で着々と点差を広げる。何とか追いつがりたいCUBであったが、NEDの堅いDFを崩すことができずに得点を重ねることができない。そのままNEDのペースで試合終了、51-23でNEDの快勝となった。NEDは2勝1敗として、今後の試合で自力での2次リーグ進出に望みを残した。CUBはヨーロッパ勢の厚い壁に立ちはだかれて3敗、苦しい展開となった。



戦況作成者

岩崎 和彦